



GENSAI

# 減災デザイン

プランニング・コンペ 2013

参加  
募集!

速報版

## メインテーマ：「減災デザイン」

減災。災害からの被害を少しでも減らすため、  
(私たちが日頃から) できること・使えるものをデザインしよう!

## サブテーマ：A 「モバ防・スマ防」

(モバ防=モバイル防災、スマ防=スマート防災)

携帯電話のように「日頃から持ち運んで使用するものであるからこそ、  
いざという時にも力を発揮する備えの性質」の意を込めた造語です。  
そんな新しい用品やシステムを考えよう!

## B 「サステな減災」 (仮)

私たちの暮らしは今、いかに省エネ、省電力でも豊かになれるかが、大きな課題となっています。  
この具体化は、いざというときへの備えや対応力も高めるものと考えられます。  
サステナブルと減災の接点を模索しよう。

※本情報は速報版です。詳しくはウェブサイトでご確認ください。

応募〆切：2013年1月17日(木)

最終審査・結果発表：2013年3月

## 開催要旨

「減災」とは、避けることのできない自然災害に対し、その被害をできるだけ少なくするための備えという新しい考え方です。デザインの視野からこれを捉えたコンペティションを行います。「減災」と「デザイン」との関係性の洞察を深め、「減災力」の浸透のためにデザインされた、これからの社会に貢献する提案をお寄せください。

## テーマと部門

メインテーマ：

### 「減災デザイン」

サブテーマ：

#### A: モバ防・スマ防

(=モバイル防災、スマート防災)

#### B: サステな減災(仮)

(=サスティナビリティな、減災)

メインテーマ、およびサブテーマに対して取り組む提案を求めます。

(ただし、提案では提案者はサブテーマの部門を選定する必要はありません。各部門に該当する提案としての評価は審査側で判断します。)

※「メインテーマ」は、このコンペの基本的なコンセプトです。このキーワードをテーマに、これからの社会にとって価値のある提案をお寄せください。「デザイン」という言葉の本来の意味に則り、提案のジャンルは問いません。

※「サブテーマ」は、メインテーマを促進するために効果的と考えられるキーワードを、コンペ開催ごとの時流にあわせて設定します。

※テーマ・ワードに関する詳細はウェブサイト内の解説を参照ください。

■主催：芸術工学会 特設委員会 II

「減災と復興へのデザイン力」

■協力：減災デザイン・プロジェクト

阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター ほか

■事務局：

減災デザイン・プランニング・コンペ事務局

代表 相良二郎

〒651-2196 神戸市西区学園西町 8-1-1

芸術工学会特設委員会 II 内

■お問合せ：

<http://www.gensai-design.com>

Web内フォームでお寄せいただけます。

Eメール [info@gensai-design.com](mailto:info@gensai-design.com)

### 協力・協賛者募集！

プロジェクトでは活動推進への協力者も随時募集していません。趣旨に賛同いただける企業、NPO、などの方々からの支援を求めています。協力者には、プレゼンテーションイベントへのゲスト参加、オリジナル賞授与などのメリットがあります。事務局までご連絡ください。



## コンペ概要

### 対象 (応募資格)

- ・18歳～35歳の人。(2012年3月時点)
- ・グループでの参加も可能ですが、全員がこの年齢範囲にあること。
- ・ウェブ閲覧、電子メール連絡ができること。

### 募集内容 (概要)

○メインテーマ、サブテーマに基づく提案を、

**A2用紙大(縦置き) 1ページに表現し、PDFデータで提出ください。**

○用いる言語は日本語か英語とします。

○提案データ内には、審査時の公平性と個人情報保護の観点から、個人名、所属団体名、連絡先、ロゴマークなどの個人や所属を特定する情報は掲載しないこと。

※詳しい提出仕様は、Web内で確認ください。

### 参加料 (エントリー料)

1提案につき、2,000円。

1人(1団体)につき3提案まで応募可。

### 提案と審査の方法

○第一次審査：PDFデータの提案を審査・選考。

○第二次審査：PDFデータのパネル化による展示(模型等の付随可)と、プレゼンテーションを経た審査によって選考。

### 表彰

審査の結果、審査委員会が選出する最優秀賞ほか、各賞を選定し、表彰します。副賞として記念品等を予定しています。

### 審査委員会

齊木宗人 神戸芸術工科大学学長、芸術工学会会長

佐藤 優 九州大学、芸術工学会名誉理事

森山明子 武蔵野美術大学、芸術工学会名誉理事

相良二郎 神戸芸術工科大学、芸術工学会特設委員会II代表

下尾邦之 大阪成蹊大学、減災デザインプロジェクト

平林英二 人と防災未来センター、減災デザインプロジェクト

※このほか、防災等の関連領域からも委員を招きます。

### 提案に関する規則・権利等について

○応募データは返却しません。(ご自分でマスターデータを保持されること)

○事務局ではコンペの告知および記録等のために、提案を使用することがあります。

○コンペ事務局では、提案内容をウェブサイト上で閲覧できる場を設けます。このウェブサイトでは、魅力的、質の高い提案内容を公開し、価値あるアイデアを社会に活かしていく活動へと発展させるプラットフォームとづくりを目指します。

○コンペの成果が実際の社会に形となって現出することを目指し、防災・減災用品等の開発・販売を行っている各種企業等と連携して、具体的な商品化に向けたコラボレーションのための機会を作ります。

○以上の全体像において、提案の知的財産権は提案者に帰属し、事務局ではこれの保護に努めます。

※詳しくはウェブサイトに掲載します。

## 応募から審査の流れ

### 【1】エントリー

ウェブサイトの「エントリー・フォーム」から参加表明してください。2012年6月受付開始

▶2012年12月25日締切

### 【2】プラン提出

提案のPDFデータをウェブサイトの「データ・アップロード・フォーム」から提出ください。

▶2013年1月17日締切

(阪神・淡路大震災18周年)

### 【3】エントリー料の振込

○1提案につき2,000円を下記口座へお振込みください。

▶2013年1月31日締切

### ■参加料の振込先：

三井住友銀行 神戸学園都市支店

普通預金 3787867

芸術工学会特設委員会II代表 相良二郎

(ゲイジユツコウガツカイトクセツインカイニダイヒョウ)

### 【4】第一次審査

審査委員会が設定する方法により、書類審査を行います。結果はEメールにて通知します。

### 【5】展示

第一次審査を通過した提案パネルを展示する展示会を行います。通過者には各自の判断で模型の制作、プレゼンテーションへの参加など担っていただきます。

■会期：2012年3月の約3週間(予定)

■会場：阪神・淡路大震災記念人と防災未来センター 西館1Fロビー(予定) <http://www.dri.ne.jp/>

### ■模型等の展示：

展示会には、模型等を添付できます。第一次審査を通過した方には、その旨と規定等詳細を通知し、模型等の作成および搬入出について検討いただけます。詳しくは一次審査の通過者に通知します。

### ■プレゼンテーション・イベントの実施：

展示会中に提案をプレゼンテーションしあうイベントを開催します。1提案につき5分間程度のプレゼンテーションを提案者に担っていただけます。遠方等の理由のためにプレゼンテーション・イベントに参加できない方は、映像提出によるプレゼンテーション参加を可能とします。詳しくは一次審査の通過者に通知します。

### 【6】第二次審査と表彰

展示を経て第二次審査(最終審査)を行い、プレゼンテーションイベントの実施に合わせて、賞の選定と、表彰を行います。

## まずは、エントリー！

2012年6月より、エントリー開始！(予定)

減災デザイン コンペ

※本掲載内容は速報版で、一部変更が出る場合があります。詳しくはウェブサイトでご確認ください。